（様式2） 実行計画管理シート

事業名	66	高齢者社会参加促進事業	部・課	長寿社会部 長寿社会総務課 地域包括ケア推進課

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		9　高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		3　誰もがいつまでも健康に暮らせるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		3　市民の健康増進や地域医療の充実を図る
	施策目標		4　高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明	○	高齢者の日常生活をサポートする重要な担い手として、高齢者が積極的に社会参加できる仕組みづくりに取り組む。
	2016(H28)年度市政運営方針	○	高齢者の社会参画を促進するため、市民参加によるさまざまな活動の場である街かどデイハウスを計画的に拡大する。介護予防ポイント事業については、高齢者が活躍できる施設を拡大する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	・高齢者の社会参加を促進し、介護予防や生きがいづくりにつなげるため、住み慣れた地域で住民参加によるレクリエーション等の活動を行う「街かどデイハウス」を支援する。 ・高齢者が介護保険施設等でサポーター活動を行い、取得したポイントを商品券などと交換できる「ひらかた生き生きマイレージ」を実施する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・13の日常生活圏域に1か所の設置を目標とし、平成27年度現在10か所の街かどデイハウスを設置する。 ・平成27年度は113名のサポーターより更新手続きがあり、3回のサポーター新任研修会を行うことで、サポーター登録者は平成27年9月末現在173名となる。 ・シルバー人材センター活動に対し、補助金を交付することによる支援を行ってきた。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	①街かどデイハウスに対する支援、街かどデイハウスの1箇所増設（全11箇所） ②ひらかた生き生きマイレージの実施 ③シルバー人材センターに対する支援
	実績（評価）	①街かどデイハウスの運営事業者を選定し、2か所増設に向けて施行実施を開始した。 ②平成28年度は、3回のサポーター新任研修会を行い96名が受講。サポーター登録者数は210名となる。 ③シルバー人材センター補助金を交付した。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	高齢者の介護予防や健康維持を図るためには、サポーター登録者数を増やす必要がある。		
今後の対応	サポーター登録者が活動できる場所や活動内容の拡充を図る。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
ひらかた生き生きマイレージ(介護予防ポイント事業)による活動件数	○		645	2553	3778				3900	件
指標の説明										
ひらかた生き生きマイレージ事業において65歳以上の高齢者が介護保険施設等でサポーター活動を行う件数			平成28年度末のサポーター登録者数は210名。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	53,457	1,579	789			3,157	47,932
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）